

質問 ▶ 3月定例会

市町村合併についての考え方と広域連携の見直しは

前町長は、自立の道を選択したが、助安町長の考えは。広域連携では、上川広域滞納整理機構が発足したが、ほかの検討事項である消防・国保などの進め方は。

答弁 ▶ 町長

広域連携を進め自立を目指す

合併新法の期限(平成22年3月)までに、合併する考えはなく、自立のまちづくりを進める。広域連携は、今後、消防防災について議論を進める。国が示す定住自立圏構想についても、旭川市と周辺の町が連携協力して圏域全体の活性化を検討する。



追跡 ▶ その後…

定住自立圏形成の協定を締結

平成22年10月1日、旭川市と政策分野において相互に役割を分担し、連携を図りながら圏域に必要な都市生活機能を確認し、安心して暮らせる定住自立圏を形成することを目的に協定を締結した。消防防災は、詰めの議論を行っている段階である。

質問 ▶ 6月定例会

パレットヒルズの維持管理について

パレットヒルズは平成19年から2年間かけてパークゴルフ場の整備を行い、平成21年度オープンの予定だったが開始せず、現地視察や意見交換会を予定している。今後の維持管理は。

答弁 ▶ 町長

当初の整備構想を引き継ぐ

パークゴルフ場は、自主管理を希望される方や団体に施設を貸与する方法で希望を取りたいと考える。今後の全体的な整備や管理については、公園として必要なものは整備しなければならないと考えている。

追跡 ▶ その後…

パークゴルフ場の管理業務を委託

パークゴルフ場は公募・コンペ方式により管理業務の受託者を選定し、3年間の利用試行を始め、利用者も順調に増加している。春の桜フェスタや秋の植樹祭などのイベントも開催し、例年以上に多くの皆さんがパレットヒルズを訪れており、このような状況を踏まえて、将来の整備計画をまとめる。

鷹栖町議会 みんなの議会

**一般質問
その後を追跡**

Vol.7

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

連絡先

鷹栖町議会事務局

☎ 0166-87-2111 (内線301・304)

✉ gikai@town.takasu.hokkaido.jp

議会報では、定例議会毎に一般質問の要旨を掲載していますが、その後どのように町政に反映されたのか、質問の一部を追跡しました。(平成21年3月~12月)



質問 ▶ 6月定例会

地元産の食材を給食に

学校給食に、地元産野菜の使用や、鷹栖のお米を全量使った温かいごはんを出すことはできないか。

答弁 ▶ 教育長

地元産の食材を多く取り入れたい

野菜については、農業経営者同友会等から提供していただき、鷹栖産の食材を多く取り入れていきたい。鷹栖産の米使用には、自校炊飯・委託炊飯・給食センターでの炊飯などの方法が考えられるが、調査研究し、鷹栖の米を子どもたちに食べてもらえる方法を見いだしていかなければならないと考えている。

追跡 ▶ その後…

鷹栖産米の米飯給食を試験的に実施

今年度は試験的に、町内の米を使った給食を10月に2回実施した。今後も安全安心な鷹栖産の食材を取り入れる。



質問 ▶ 9月定例会

北斗小学校の跡利用を早急に

平成14年に閉校以来、いまだに利用計画が示されないことに住民は不安と不信を抱いている。早急に意思の表明と決断を。

答弁 ▶ 町長

利用計画案を再確認する時間が必要

地域の要望や意見も聞き、地域の活性化につながる利用を図りたい。地域にとって何が一番良い利用方法なのかを見極める時間をいただきたい。

追跡 ▶ その後…

耐震診断を実施。施設の有効利用を前提に現在検討中

平成22年に耐震診断を実施した。12月ごろに結果がわかる予定なので、その結果も考慮し今後の利用計画を検討する。



質問 ▶ 12月定例会

悲しいメロディー橋

メロディー橋(北野橋)は鷹栖の顔になっていたと思うが、現状は塗装がはがれ、驚くほど悲しい状態になっている。早期にきれいな鷹栖の顔に。

答弁 ▶ 町長

なるべく早い対応を努力する

町の管理するすべての橋の橋梁長寿命化計画で、国の補助金などの支援を確保し、安全性を最前提に計画的な整備を考えているため、優先度は低い、早いうちに対応したい。

追跡 ▶ その後…

幹線道路の橋を優先

橋梁長寿命化計画に基づき年次的に整備・補修する計画である。町の橋は古い橋が多いため幹線道路の橋を優先して進める。メロディー橋は塗装の補修等を含め平成23年以降の予定である。